

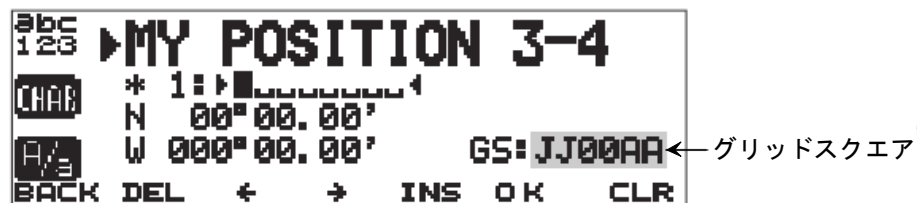
◆位置座標の設定 ◆

・TM-D700は5つの位置座標データを記憶することが出来ます。
貴局が頻繁にAPRSバケットを発信する場所の座標(経緯度)をこれに記憶させます。夫々に名前をつけることができます。

【備考】

- ・地球上のおよその位置を簡単に表現済めるためにグリッドロケータが開発されました。先ずフィールドと呼ばれる324の地域に分割され、アルファベット2文字で表現されます。さらにサブフィールドと呼ばれるフィールドを100分割し、数字2桁で表現します。
さらにサブスクウェアと呼ばれるサブフィールドを576分割し、アルファベット2文字で表現されます。
これら6桁の文字により、世界は18,662,400の格子に分けられます。

- ①[**MENU**]押下で“Menu モード”に移行。
ステップ②を省略するためには、[F]1秒以上押下後[**POS**]押下。
- ②[↑][↓]キーで[**MY POSITION(3-4)**]を選択し、[**OK**]を押下。
- ③[↑][↓]キーで記憶させるチャンネル(1~5)を選択。
もし、“Menu モード”を終了した後で、現在のチャンネルに記憶させた位置座標データを使用するつもりであるなら、[**OK**]を押下する前に[**USE**]を押下してください。アスタリスクがチャンネル数の左に現われます。
チャンネルの名称入力の画面が表示され、最初の文字部が点滅します。

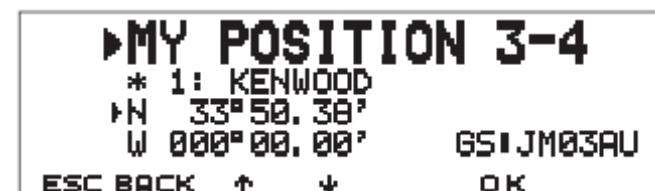


チャンネルの名称入力を省略する場合は、再度[**OK**]を押下して下さい。ステップ⑦にジャンプします。

- ④[**チューニング**]つまみで文字を選択します。
英数字と特別なASCII文字が使用できます。
- ⑤[→]キー押下で次の[**入力文字位置に移行**]します。
- ⑥ステップ④と⑤を繰り返し、最大8文字の名前を入力し、[**OK**]を押下します。

CHAR	英数字、発音記号(TM-D700Eのみ)と特殊記号との切替		
A/a	大文字、小文字 の切替	BACK	メモリー名入力の取消
DEL	カーソル位置の文字を削除	←	カーソルを左に移動
INS	選択文字の挿入	CLR (left BAND SEL)	全文字を削除してカーソルを最初の位置に移動

- ⑦[↑][↓]キーで[**北緯または南緯**]を選択し[**OK**]を押下します。
“度”入力部位が点滅します。
- ⑧[↑][↓]キーで[**度**]を入力し[**OK**]を押下します。
“分”入力部位が点滅します。
- ⑨[↑][↓]キーで[**分**]を入力し[**OK**]を押下します。



- ⑩[↑][↓]キーで[**西経**]または[**東経**]を選択し[**OK**]を押下します。
“度”入力部位が点滅します。
- ⑪[↑][↓]キーで[**度**]を入力し[**OK**]を押下します。
“分”入力部位が点滅します。
- ⑫[↑][↓]キーで[**分**]を入力し[**OK**]を押下します。